

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
07	00	無認可保育施設補助事業	福祉生活部	児童福祉課	榑原 修	
基本事項	基本政策	01	ともに支えあい、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	会計	01	一般会計
	政策	04	健やかな子育てを支える環境づくり	款	03	民生費
	施策	02	子育てと仕事の両立支援	項目	02	児童福祉費
				目	01	児童福祉総務費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成3 年度	完了予定年度	未定 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

事業の対象(誰に対して・何に対して) 事業所内保育施設を除く無認可保育施設(NPO法人ひよこ保育園)と施設に通書する児童及びその保護者	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 無認可保育施設が円滑な運営を行うことで、児童の処遇を向上させ、健全な育成を図る。また、認可保育施設を利用できない待機児童を有する親が、児童を安心して預けられるようにすることで、子育てと就労を両立出来るようにする。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
無認可保育施設からの申請に基づき、市内の児童を対象として、施設運営事業(児童の処遇向上経費)、特別保育事業(長時間保育・障害児保育)、施設整備事業(施設の補修等)に係る経費の一部を、予算に定める額を限度として交付する。	
事業の概要 補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 西脇市無認可保育施設保育事業補助金交付規程 <input type="checkbox"/> 市単費上乘せ(または の場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務:) 法令名・根拠条文:	
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成20年度(参考)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成21年度の実施内容・成果		平成21年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている					
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。					
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業					
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項					
<input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課意見			行動計画掲載		
			<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

事務事業データ			単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
	事業費(予算額または見込額) (A')			千円	5,852	5,852	5,852	5,852	5,852
		特定財源			0	0	0	0	0
		一般財源			5,852	5,852	5,852	5,852	5,852
	事業費(決算額) (A)			千円	5,852	5,852	5,852		
		特定財源			0	0	0		
		一般財源			5,852	5,852	5,852		
	一般職員所要人員 (B)		人	0.01	0.01	0.01			
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)		千円	79	79	79			
	総コスト[(A)+(C)] (D)		千円	5,931	5,931	5,931			
受益者負担額 (E)		千円	0	0	0				
受益者負担率[(E)/(D)] (F)		%	0.0%	0.0%	0.0%				

【1次評価】

評価実施:平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	総入所児童数	目標値 - 実績値 54人	目標値 - 実績値 61人	目標値 - 実績値 62人	
	説明	当該保育園の総園児数	単価 109,833円	単価 97,230円	単価 94,387円	
			達成度 -	達成度 -	達成度 -	
(目標)	名称	市内児童の入所児童数	目標値 - 実績値 40人	目標値 - 実績値 39人	目標値 - 実績値 40人	
	説明	園児のうち市内の児童数	単価 148,275円	単価 152,077円	単価 148,275円	
			達成度 -	達成度 -	達成度 -	
成果指標	名称		目標値			
	説明		実績値			
			単価			
			達成度			
(目標)	名称		目標値			
	説明		実績値			
			単価			
			達成度			
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
総合評価	評価結果	判断理由	市内保育所の入所要件として、「保護者が保育に欠ける」ことが条件的に義務化されているが、無認可保育園には要件に満たされない児童が入所しており、広域エリア児童の保育サービスに大きく寄与する保育支援施設であると思われる。また、最近の経済事情の中で保育を希望する児童が低年齢化しており、定員は範囲内であっても低年齢児童で入所を待つ児童は急増している。長時間保育や障害児保育も実施しており、常に定員一杯の児童を受け入れる無認可保育園への助成は不可欠と思われる。			
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	無認可保育園には西脇市内以外からも入所しており、特に加東市からの入所児童が1/3にも及んでいる。西脇市と同様に加東市へ要望書の提出も園へ依頼し、西脇市の補助金だけに頼ることなく堅実な運営指導をしている。			

【2次評価】

評価実施:平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
総合評価	評価結果	判断理由	この補助を受けている保育施設は、市内認可保育所の入所要件に満たない児童、低年齢の児童等を受け入れ、市の保育サービスに寄与しているが、市内には公立保育所が2ヶ所、認可保育所が7ヶ所あり、無認可保育施設の運営を支援する必要性に疑問が残る。 保育園児のうち1/3は他市の児童であるが、当該施設は西脇市からのみ支援を受けており、園児の住む団体からの経費負担はないため、結果的に西脇市が他団体の幼児・児童の経費を負担することとなっている。			
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	NPO法人として自立した法人運営を行うためには、1/3の通所者は他団体からであるにも関わらず、該団体からの補助金を受けていないことは問題である。市からの補助金交付決定に際して、該団体から補助を受けるか、または市外からの通園児童の保育料に差を設けることなどを条件とするなど、市の補助金削減を図る必要がある。			

【3次評価】

総合評価	評価結果	判断理由	
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	